

2011年度

科目名	情報社会学B		
担当教員	小坂 暢幸		
配当	人社3	コード	43060
開期	後期	講時	木曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	実社会で活躍している、様々な「コンピュータシステム」を知り、実社会の「情報の世界」に興味を持つ。ATMや、改札機、インターネット……情報社会となった。逃げないで、興味を持とう。		
目的と概要	情報社会と言われ、様々な「情報処理機器」や、「パーソナルコンピュータ」が稼働している。又、インターネットやカード社会など、媒体もいろいろな形で存在している。「情報処理システム」の役割や仕組みを知り、実社会に出て、役立つ講義内容とする。講師は、実社会のコンピュータ会社の経営者で、長年の経験より、具体的なシステムの内容や、ビジネス面について講義する。販売管理では、請求書の作成方法など、実社会に関する実習も取り入れる。就職しても、パソコンから離れられない世界となった。情報の世界の仕組みを聞いて頂き、関心を持って頂きたい。		
成績評価法	平常点(70%)と、レポート提出(30%)		
テキスト	情報社会学(後期)	著者 小坂暢幸	出版社 (株)オーケヒル・テクノロジー
参考書			
履修に当たっての注意・助言/準備学習	社会の中で活躍している、様々なコンピュータシステムの内容を学びます。ATMや、コンビニや、電車や、映画や……社会のあらゆるところで、知らぬ間にコンピュータを利用しています。そんなところにも、と興味を持ってください。又、講師は、コンピュータ会社の経営者です。会社側から見た就職活動や、面接等、就職活動についての助言も行います。		
講義計画			
16. 会社と経理業務	会社の資金の流れや、経理について知る。		
17. オフィス・オートメーション	OAの機器の内容と、仕組みを知る。		
18. 家庭におけるコンピュータ	電子レンジ等マイクロコンピュータを使った家庭の機器を知る。		
19. 税金と情報処理	税金の仕組みや、納税について学習する。		
20. 日程計画	スケジュールの仕組み、コンピュータによる日程算出について知る。		
21. コンピュータ犯罪	コンピュータ犯罪小説を読み、犯罪の仕組みを考える。		
22. 情報検索とコンピュータ	情報検索の仕組みを知る。		
23. 輸送機器の情報交換	流通でのコンピュータ利用を学習する。		
24. ロボット	工場で活躍するロボットや、人間との違いを学習する。		
25. 情報と法制度	著作権や、ソフトウェアのコピー等、法律面から追求する。		
26. 情報とセキュリティ	暗号、パスワードなど、セキュリティについて学習する。		
27. CAD/CAM/CG	コンピュータを使用したデザインや、映画製作のコンピュータ化を知る。		
28. 工場システム	生産管理など、工場稼働するコンピュータの、仕組みを知る。		
29. 学校・官庁・病院システム	学校、官庁、病院内のコンピュータシステムを知る。		
30. 通信メディア活用システム	通信の構造や仕組み、インターネットなどを学習。		
31. その他	資格について、説明する。		